科目名	サッカーゲーム 4						年度	2025	
英語科目名	Soccer game 4						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科 サッカーコース 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	1	種別※	実技
担当教員	永山、樋口(マリノス)、八重樫、志佐	教員の実務経験 有		実務経験の職種 クラブラ		クラブチ- にてサッカ	ーム、大学サッカー部 カーコーチとして従事		

## 【科目の目的】

公式戦では、日頃のサッカートレーニング、フィジカルトレーニング、ゲーム分析を通じ、最大限のパフォーマンスを発揮し、 上位カテゴリーへ昇格できるようにする。また、練習試合では公式戦で勝利するためのトライ&エラーをおこない、特にエラー についてはゲーム分析ならびトレーニングにて改善をし次戦では改善されたパフォーマンスが発揮できるようにする。

# 【科目の概要】

神奈川県社会人サッカー公式戦とクラブユース・大学・高校との練習試合を実施します。

## 【到達目標】

- A. 個人としてのトライを行いエラーの理解のもとに修正できる B. チーム戦術の中で個人としてのトライを行いエラーの理解をもとに修正できる
- C. 試合に勝利するため協調、コミュニケーションがチームの一員としてとれ行動できる

# 【授業の注意点】

遅刻、欠席の場合は、教員室へ授業前に電話連絡をすること。安全性を確保すること(学生自身の十分な体調管理、ゲーム環境 の確認と設営)。夏季は熱中症対策を強化する(各自水分補給を行うこと、回数の確保)。授業時間数の4分の3以上出席しない 者は評価対象外となり単位認定を認めない。

The hards William Co. Co.							
評価基準=ルーブリック							
ルーブリック	レベル 5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル 1		
評価	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力		
到達目標 A	個人としてのトライを 行いエラーの理解をも とに修正できる		個人としてのトライを 行いエラーの理解が理 解できる		個人としてのトライを 行いエラーの理解が理 解できない		
到達目標 B	チーム戦術の中で、個 人としてのトライを行 いエラーの理解をもと に修正できる		チーム戦術の中で、個 人としてのトライを行 いエラーの理解ができ る		チーム戦術の中で、個 人としてのトライを行 いエラーの理解ができ ない		
到達目標 C	試合に勝利するため 協調、コミュニケー ションがチームの一員 としてとれ行動できる		試合に勝利するため 協調、コミュニケー ションがチームの一員 としてとれる		試合に勝利するため 協調、コミュニケー ションがチームの一員 としてとれない		

# 【教科書】

必要に応じて資料を配布する。

## 【参考資料】

## 【成績の評価方法・評価基準】

実技レベルのパフォーマンス向上度、積極的な授業参加度、授業態度にて評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名			サッカーゲーム 4				)25		
英語表記		Soccer game 4					期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容 到達目標=修得するスキル			評価方法	自己評価		
			1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
1	1 練習試合① 高校	公式戦で勝利する ために個人、チームが 試合を通じトライ&エ ラーを行う	2 試合中 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラー						
			3 試合後 クールダウン、振返りを適切に行える						
			1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
2	練習試合② 大学		2 試合中	2 試合中 個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが行える					
	74-		3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
	神奈川県	練習試合をで培ったものを個人、チームとして勝利のために 発揮する	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ 適切に行える	ィングを				
3	社会人		2 試合中		個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮ができる				
公式	公式戦①		3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
		ユース 公式戦で勝利する ために個人、チームが 試合を通じトライ&エ ラーを行う	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
4	4 練習試合③ クラブユース		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが	行える				
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
			1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
5	練習試合④ 大学		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが	行える				
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
	神奈川県	練習試合をで培ったも	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ 適切に行える	イングを				
6	社会人 公式戦②	のを個人、チームとし て勝利のために	2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
	A1446	発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
	○ A 4==F+4	公式戦で勝利する ために個人、チームが 試合を通じトライ&エ ラーを行う	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
7 練習試合⑤ クラブユース			2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが行える					
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
	練習試合⑥		1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
8	大学		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが	行える	2			
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
	神奈川県	練習試合をで培ったものを個人、チームとして勝利のために 発揮する	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ 適切に行える	インクを				
9	社会人 公式戦③		2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える					
	練習試合⑦	公式戦で勝利する ために個人、チームが 試合を通じトライ&エ ラーを行う	1 試合準備	グラウンド準備、ウォーミングアップを適切に行える					
10	クラブユース		2 試合中	個人、チームのテーマを理解のもとトライ&エラーが					
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ					
	神奈川県	練習試合をで培ったものを個人、チームとし	1 試合準備	ラブリント中間、リオーミングテップ、ケームミーテ 適切に行える	1/78				
11	社会人 公式戦④	て勝利のために	2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
		発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ	ィングを				
10	神奈川県	練習試合をで培ったも のを個人、チームとし て勝利のために 発揮する	1 試合準備	適切に行える					
12	社会人 公式戦⑤		2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ	ィングを				
10	神奈川県 社会人 公式戦⑥	練習試合をで培ったものを個人、チームとして のを個人、チームとして 形利のために 発揮する	1 試合準備	適切に行える					
13			2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
	神奈川県	練習試合をで培ったも のを個人、チームとし て勝利のために 発揮する	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ	ィングを				
1.4			1 試合準備	適切に行える					
14	社会人 公式戦⑦		2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
			3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える グラウンド準備、ウォーミングアップ、チームミーテ	イングを				
1 [	神奈川県 社会人 公式戦® 平価方法:1.小テスト、	練習試合をで培ったも のを個人、チームとし	1 試合準備	適切に行える					
15		て勝利のために 発揮する	2 試合中	個人、チームが勝利を追求しパフォーマンス発揮がで	きる				
		/=+1 / -	3 試合後	クールダウン、振返りを適切に行える			<u> </u>		

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった